



株式会社日本バイオリサーチセンター

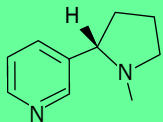
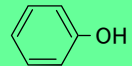
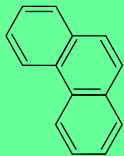
Nihon Bioresearch Inc.
〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地
TEL 058(392)2431 FAX 058(392)1284
URL: <http://www.nbr.co.jp/>

NBRでは、Japanチャレンジプログラムを応援・サポートしています！

Japanチャレンジプログラム(既存化学物質安全性情報収集・発信プログラム)の

ほ乳類毒性試験を受託しています。

試験は **OECD GLP及び化審法GLPに対応**して実施します。



情報収集項目		OECD TG No.	可否
ほ乳類毒性	急性毒性	急性経口毒性	420 ○
			423 ○
			425 ○
		急性経皮毒性	402 ○
		急性吸入毒性	403 ×
	反復投与毒性		407 ○
			410 ○
			412 ×
			422 ○
	遺伝毒性	遺伝子突然変異	471 ○
染色体異常		476 ×	
生殖毒性	受胎能	473 ○	
		415 ○	
		416 ○	
	発生毒性	421 ○	
		422 ○	
		414 ○	
	421 ○		
	422 ○		

◆ 420:急性経口毒性(固定用量法)、423:急性経口毒性(毒性クラス分け法)、425:急性経口毒性(Up-Down法)、402:急性経皮毒性試験、403:急性吸入毒性試験、407:げっ歯類を用いる28日間反復経口毒性試験、410:反復経皮毒性試験(21/28日間試験)、412:反復吸入毒性試験(28日又は14日間試験)、422:反復毒性/生殖発生毒性併合試験、471:細菌を用いる復帰突然変異試験、476:*In vitro*のほ乳類細胞を用いる遺伝子突然変異試験、473:*In vitro*のほ乳類細胞を用いる染色体異常試験、415:1世代繁殖毒性試験、416:2世代繁殖毒性試験、421:簡易生殖発生毒性試験、414:催奇形性試験

お知らせ:

- ・ 次号予告 第35回 日本トキシコロジー学会学術年會に
出展します。。。



こちらから
(株)日本バイオリサーチセンター
業務企画部の連絡先が入手できます。

佐部利 典彦のアートギャラリー(8)

岐阜県出身(1969~)



作品解説

作品タイトル:「Red in Sky」技法:
油彩、テンペラ、 727mm×530mm

スペインのコルドバという街をひとりで
旅していたとき、眠れずに眺めていた
夜明けの空のイメージがこの作品です。
10年ぶりに今年同じ土地を訪れ、同じ
ホテルから空を眺めていました。
今回、空は赤くなりませんでしたが、
あのときと同じひんやりとした空気感が
同じでした。

『心の絆 - その8-』

すべての生物は他の命をもらって生きなければいけません。人、動物そして植物の
三者は食物連鎖によってお互いが生き続け種が保存されていきます。その三者の中で
人が一番優位な立場にいます。それは人が智慧を出す能力を一番に有しているから
です。機械を造る。将来を予測する。予定を立てる。善悪を判断する。すべて人にしか
出来ません。薬を作るもその一つです。薬が人の寿命を延ばしました。しかし、その延びた
命を意義あるものに使うとしていましょうか。人の為という言葉に盾にして他の動物や
植物の命をむやみに奪うことになっていないでしょうか。「地球は人だけのものではない」。
この言葉が理解できるのも人のみです。地球温暖化による環境破壊が急速に進む
今こそ、人には地球上に存在するすべての生物が共生・共存できるための智慧を出す
役割が求められています。